

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	self-A広島海横川
住所	広島市楠木町1丁目13-14
電話番号	082-208-1800

事業所番号	3410215457
管理者名	久保田有記
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

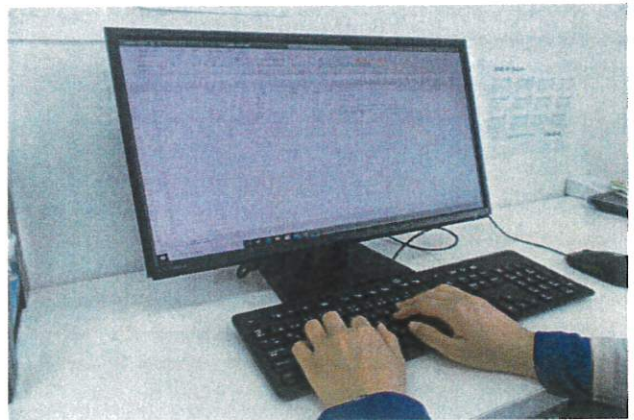
- 1 連携企業 実施場所
株式会社理由 広島市西区横川町2-9-1 2
実施場所 self-A広島海横川
- 2 実施日程
令和2年9月より 3日/週程度実施
- 3 実施した生産活動・施設外就労の概要
ファッションサイト（中古衣料）運営会社と連携し、依頼されたダメージ検品 サイズ等の基本データの入力作業を実施。
- 4 利用者数 等
作業時間：9時～14時 実施人数：2名～3名

<活動の様子>

ダメージ検品



基礎データ入力



<目的>ファッションサイト（中古衣料）での販売は、好調であるが、衣類ネット通販の実務を担う人材や実施場所が不足している状況。地域の中で、福祉事業を展開する弊社は、生産活動の向上と室内でのpc作業及びファッション系作業を希望される方への対応が急務となっており、連携することによって双方の課題をクリアしていくことを目的とした。

<成果>

- ・一定の作業提供と室内での作業が実施することができ、利用者の方へ状態にあった作業担当を割り当てられる様になり、精神的な安定及びスキルの向上に繋がる。
- しかし、定員に満たない人員である中で、昨年度同様、コロナの関係から、在宅作業を実施したことで、連携企業が求める作業量 質が十分に担保されない状態が年間継続し、課題解決に至らなかった。

連携先の企業等の意見・感想

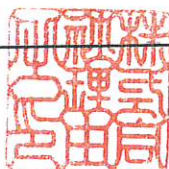
連携した結果に対する評価

五日市事業所と合わせて作業を委託して、スケールの経営的なメリットを得ることができた。そして、地域に根ざす会社として社会貢献の一翼を担うことができたと感じている。

今後の連携強化に向けた今後の課題

今後、事業として展開するのであれば、作業実施者の増加 新たな連携先の確保等人員的な対応が必要。出来れば、作業工程を増やしいく工夫をお願いしたい。

連携先企業名	株式会社理由	担当者名	柿根 忍
--------	--------	------	------



就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	self-A 広島 海 横川
住所	広島市楠木町1丁目13-14
電話番号	082-208-1800

事業所番号	3410215457
管理者名	久保田 有記
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

1 活動場所

広島市安芸区瀬野4丁目1279 瀬野農園

2 実施日程

令和2年4月より、1回/月の不定期 実施

3 実施した生産活動・施設外就労の概要

果樹園の栽培に関する補助作業

- ・果物の摘果 袋掛け 出荷
- ・果樹園内の整備補助 保護ネットのセット 草取り等

4 利用者数 等

- ・2名～3名/1回

<目的>

地域連携活動のねらい

地域の中で人手不足が顕著である農業経営者と連携を図ること、農業事業者は、人手の解消及びコストカット。弊社としては、地域経済との結びつきをを図ると共に弊社としての生産活動の向上、利用される方の体力づくり及び自然の中の活動からのリフレッシュ効果を目的とした。

<成果>

開放的な環境で仕事をするすることで、精神的な安定が図れ、利用者から高評価を受け出勤率が上がる等の効果は見られた。

しかし、利用人数が少ないことから作業効率が上がらない。コロナの蔓延が続き作業の中止が多くなり、事業所からの実施要望に答えられないといった課題が上げられた。

<活動の様子>

堆肥づくり作業



草取り作業



連携先の企業等の意見・感想

連携した結果に対する評価

作業を行ってもらえて、人間的 経営的なメリットを得ることができた。そして、地域果樹園の維持とともに社会貢献の一翼を担うことができたと感じている。

今後の連携強化に向けた今後の課題

働く時間が短く 不定期な実施であることから、作業の内容が広がらない状態が続いている。より連携を深めるためには、スキルの向上（作業内容の拡大）定期的な作業実施（1回/月以上 体力強化も含む）が必要

連携先企業名	瀬野農園	担当者名	中村勝三郎
--------	------	------	-------